

エントリー・出願の際は、必ず募集要項(冊子)を入手してください。

令和 7 年度

体育学部第3年次編入学試験 学生募集要項



国立大学法人

鹿屋体育大学

National Institute of
Fitness and Sports in KANOYA

目 次

1	学部、課程及び募集人員	1
2	編入学年次	2
3	出願資格	2
4	選抜日程	2
5	選抜方法	3
6	出願書類等の提出先及び照会先	4
7	出願方法	4
8	出願期間	6
9	受験票等の送付	6
10	試験場	6
11	合格者の発表	6
12	入学確約書の提出	6
13	入学手続・入学料等	6
14	入学後の履修等について	7
15	障害のある者等の事前相談	7
16	その他	8
◆	問い合わせ先	8
◆	入試情報の提供	8
◆	個人の入試情報の手続き方法	8
◆	本学までの主な交通経路	9
◆	鹿屋体育大学位置図	10
◆	情報端末必携化について	10
◆	入学検定料の払込取扱票等の記入方法	11

【添付書類】

- ①志願書
- ②志望理由書
- ③指定調書
- ④受験票・写真票
- ⑤運動能力検査受験に係る同意書（出願時）
- ⑥健康調査票
- ⑦払込取扱票
- ⑧【入学検定料振替払込受付証明書（お客さま用）】貼付用台紙
- ⑨入学試験関係書類在中封筒（黄色）
- ⑩出願用封筒（薄緑色）

【選抜日程等】

出 願 期 間	令和6年8月1日(木)～8月6日(火)
選 抜 日 程	令和6年8月27日(火)・8月28日(水)
合 格 者 発 表 日	令和6年9月5日(木)
入 学 手 続 期 間	令和7年2月13日(木)～2月19日(水)

令和7年度 鹿屋体育大学体育学部第3年次編入学試験学生募集要項

鹿屋体育大学の使命・教育理念

1981年に開学した国立大学唯一の体育系単科大学である鹿屋体育大学は、スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野において実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダー・指導者を養成することを使命とし、本学の教育課程を核に、社会人としての豊かな教養の涵養や将来を展望し、勤労観・職業観を醸成しつつも、体育学に関してあらゆる専門性の深化と充実を目指します。

アドミッション・ポリシー(AP) 求める学生像

- ① 体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生
文系・理系に偏ることのない基礎学力とともに、自分の得意分野の実技能力をも身に付けている学生
- ② 自己表現ができる学生
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ・武道および体育・健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- ③ 新たな課題に挑む意欲のある学生
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

入学試験の基本方針

- ・スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野に関心を持ち、それらを指導し、普及させるための基礎的な知識について小論文により判断します。
- ・スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて面接により判断します。
- ・スポーツ・武道に関する基礎的な身体資質の特性を運動能力検査により判断します。

1 学部、課程及び募集人員

学 部	課 程	募 集 人 員
体 育 学 部	ス ポ ー ツ 総 合 課 程	20人
	武 道 課 程	

スポーツ総合課程

トップレベルのアスリートの育成や科学的サポート，ジュニア期からの一貫指導，生涯にわたるスポーツ・健康づくりのコーディネートなどに関心を持ち，同分野で指導者や競技者をを目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており，当該課程を専攻する者は，自身の進路選択に合わせて講義や実技を履修することができます。

武道課程

武道に関心を持ち，同分野で指導者や競技者をを目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており，当該課程を専攻する者は，武道に関する講義や実技（柔道，剣道）を必ず履修することになります。

上記を参考に本学の課程を選択してください。

なお，入学後の履修等（7頁）について，教員免許状の取得を希望する者への注意事項がありますので，必ず確認してください。

2 編入学年次

第3年次とします。

3 出願資格

第3年次編入学試験に出願できる者は，次の(1)～(5)のいずれかに該当する者です。

- (1) 大学に2年以上在学し，62単位以上を修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者
- (2) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- (3) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- (4) 外国の学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者で，前各号に相当すると認められる者
- (5) 学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号）第126条第2項に定める専門学校の体育系学科等を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者

（注）ア（4）の外国の大学及び短期大学には，文部科学大臣指定の外国大学（短期大学相当を含む。）日本校を含みます。

イ（5）の専門学校については，「修業年限が2年以上及び総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上の学校に限るもの」とします。

4 選抜日程

試験日時 課程名	8月27日（火）			8月28日（水）
	10：00～11：30	12：30～17：00		9：00～15：00
スポーツ総合課程	小論文（2問）	面　　接	健康調査 (対象者のみ)	運動能力検査
武　道　課　程				

5 選抜方法

第3年次編入学試験は、本学が行う試験（小論文、面接及び運動能力検査）の成績、指定調書及び成績証明書の内容を総合して選抜します。

合否判定の基本方針

- 1 小論文の得点の高い者から合格とします。
なお、同得点の者が複数の場合には、面接、運動能力検査の結果の順に判断します。
- 2 次の事項に該当する者については、不合格とします。
 - ア 運動能力検査の結果が「否」の者
 - イ 面接の結果が「1」の者

(1) 本学が行う試験（小論文、面接及び運動能力検査）

① 小論文

本学の教育を受けるにふさわしい資質をみるため、競技スポーツ、生涯スポーツ、武道、健康・体力等の領域から600字程度の小論文を2問課します。

【採点・評価基準】

理解力・思考力・表現力等について総合的に100点満点で評価します。

② 面接

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため、複数の面接員による7分程度の個人面接を行います。

【採点・評価基準】

学習意欲、競技意欲について質問し、積極性、計画性、独創性の観点から5段階で評価します。また、それらの回答全体から品格、マナー、課題解決力についても5段階で評価します。

③ 運動能力検査

運動能力検査では、受験者の基礎的な身体資質を測定します。

運動能力検査は、「自転車エルゴメータによる持久性テスト、垂直跳テスト、リバウンドジャンプテスト、敏しょう性テスト」の4項目です。

なお、運動能力検査の前に、形態的特性の基本データを得るため、身長・体重の測定を行います。

(2) 健康調査

運動能力検査の安全を期するため、受験者全員に健康調査票を提出していただきます。本調査は運動能力検査を安全に実施することを目的としており、結果が合否判定に影響することはありません。

なお、健康調査票により必要と認める者（当日お知らせします。）については、試験当日に問診と心電図等の検査を行います。

また、試験当日に父母等関係者の方へ連絡をとる場合がありますので、必ず連絡がとれる状態にしておいてください。

ア 整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者

整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者は、その病名及び活動制限に関する内容を含む診断書を、その他の出願書類と一緒に提出してください。

イ 内科及び外科的な疾患に伴い、定期的に医療機関を受診し、検査や治療を継続している者

内科及び外科的な疾患に伴い、定期的に医療機関を受診し、検査や治療を継続している者は、スポーツ活動の制限の有無や、病状及びこれまでの治療経過に関する診断書を、その他の出願書類と一緒に提出してください（但しアレルギー性鼻炎・結膜炎やアトピー性皮膚炎は除く。）。

上記事項に関する質問がある場合は、本学へお問い合わせください。

また、出願期間後に、上記にあたる外傷・障害や疾病を発症した場合、必ず本学に電話で相談するようお願いいたします。

6 出願書類等の提出先及び照会先

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学教務課入試係

T E L 0994-46-4869

F A X 0994-46-2533

E-mail nyushi@nifs-k.ac.jp

7 出願方法

出願書類等は一括し、本要項に添付の出願用封筒（薄緑色）を用いて必ず書留速達にて郵送してください。直接持参しても差し支えありません。

なお、出願書類に不備がある場合は、受理しないことがありますので十分注意してください。

また、出願書類受付後は、記載内容の変更は認めません。

出願書類等	摘 要
志 願 書	本学所定の様式により必要事項を記入の上、提出してください。
志 望 理 由 書	本学所定の様式により必要事項を記入の上、提出してください。 なお、志望理由欄には、志望の動機、学習の目的を記入してください。
指 定 調 書	本学所定の様式により必要事項を記入の上、提出してください。 なお、特筆すべき諸活動等がない場合には「なし」と記入し、その場合でも、志願課程、氏名（フリガナ）、生年月日、性別は必ず記入してください。
受 験 票・写 真 票	本学所定の様式により必要事項を記入の上、写真（上半身、無帽、正面向きのもので、縦4cm×横3cm 最近3ヶ月以内に撮ったもの。カラー・白黒は問わない。裏面に氏名を記載のこと。）を貼付してください。
運動能力検査受験に係る同意書（出願時）	本学所定の様式により必要事項を記入の上、提出してください。
健 康 調 査 票	本学所定の様式により必要事項を記入の上、提出してください。
診 断 書 （右記(1)又は(2)に該当する者のみ）	(1) 整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者は、その病名及び活動制限に関する内容を含む診断書（様式任意）を提出してください。 (2) 内科及び外科的な疾患に伴い、定期的に医療機関を受診し、検査や治療を継続している者（但しアレルギー性鼻炎・結膜炎やアトピー性皮膚炎は除く。）は、スポーツ活動の制限の有無や、病状及びこれまでの治療経過に関する診断書（様式任意）を提出してください。
在 学 証 明 書	出願資格(1)に該当する者は、大学の学長（学部長）が作成したものを提出してください。（2頁を参照）
卒業（見込）証明書 （修了（見込）証明書）	出願資格(2)～(5)に該当する者は、出身大学、短期大学、高等専門学校及び専門学校の学長（学部長・学校長）が作成したものを提出してください。（2頁を参照）
成 績 証 明 書 （要厳封）	出身大学、短期大学、高等専門学校及び専門学校の学長（学部長・学校長）が作成し、 <u>厳封したものを提出してください。</u> <u>大学（短期大学を含む。）に在籍しながら、別の専門学校に籍を置いている者は、両方の成績証明書を提出してください。</u> 出願資格(1)のうち大学に2年以上在学し、62単位以上を令和7年3月までに修得見込みの者は、証明書発行を依頼する際に修得見込みの科目・単位を必ず明記してもらうように伝えてください。（2頁を参照）
入 学 検 定 料 （30,000円）	同封している払込取扱票に必要事項を記入（11頁を参照）して、令和6年7月18日（木）以降に郵便局の受付窓口で払い込んでください。ATMやインターネットバンキングからの払込みはしないでください。 なお、払込手数料は、依頼人負担となります。 払込取扱票等の※欄は、志願者本人の住所・氏名・電話番号等を必ず記入してください。 入学検定料を払い込んだ後、振替払込受付証明書（お客さま用）に受付局日附印があることを確認のうえ、本学所定の台紙に貼付して出願してください。 また、下記の場合以外は、既納の検定料はいかなる理由があっても返還しません。 ア 出願書類等を提出したが、受理されなかった場合 該当者に連絡しますので、所定の期日までに手続を行ってください。 イ 検定料を払い込み後、本学に出願しなかった場合 ウ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合又は所定の金額より多く払い込んだ場合 上記イ及びウについては、本人の申し出により納入された検定料又は超過分を返還することができますので、必ず令和6年8月26日（月）までに教務課入試係（電話0994-46-4869）へ連絡してください。
住 民 票 （日本に在住している外国人のみ）	市区町村長の交付する住民票（ <u>国籍・在留資格・在留期間が明記されたもの</u> ）を提出してください。 また、大学入学の際には「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」による大学入学に支障のない在留資格を必要とします。
パスポートの写し （日本に在住していない外国人のみ）	パスポートの本人の氏名・国籍・顔写真のわかるページのコピーを提出してください。
封 筒（黄 色） 〔入学試験関係書類在中〕	受験票及び受験者心得等を送付する際に使用しますので、本学所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し、郵便切手（400円、外国在住者は相当額の国際返信切手券）を貼付して提出してください。また、封筒に記載の「 <u>殿</u> 」は消さないようにしてください。

（注）日本語以外で書かれている書類については、必ず日本語の訳文を添付してください。

8 出願期間

令和6年8月1日（木）～8月6日（火）とします。

① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までとします。

ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日（振替休日を含む。）は受付を行いません。

② 郵送の場合は8月6日（火）17時15分必着とします。

（注）出願期間後は一切受理しませんので、郵送による場合は郵送期間を十分に考慮して送付してください。

9 受験票等の送付

受験票、受験者心得及びその他の書類が、令和6年8月15日（木）までに到着しない場合は、8月16日（金）8時30分以降に必ず教務課入試係に電話で照会してください。

10 試験場

鹿屋体育大学

所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地 TEL 0994-46-4869

試験場については、9・10頁の位置図等を参照してください。

11 合格者の発表

令和6年9月5日（木） 10時

本学ホームページ（<https://www.nifs-k.ac.jp/>）上で、「合格者受験番号一覧表」を発表するとともに、合格者に合格通知書及び関係書類を同日付で送付しますので、必ず確認してください。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

12 入学確約書の提出

合格者には、合格通知書とともに「編入学確約書」を送付しますので、本人及び父母等関係者が連署して、令和6年9月20日（金）までに必ず提出してください。

また、入学後に履修するゼミナールの指導教員決定に係る手続きについての案内文を同封しますので、必ず確認してください。ゼミナールの指導教員決定に係る手続きは、令和6年9月から令和6年12月にかけて実施予定です。

13 入学手続・入学料等

第3年次編入学試験の合格者には、入学手続資料を案内しますので（令和7年1月中旬頃）、下記(1)入学手続期間内に入学手続を完了してください。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、本学の第3年次編入学試験合格者としての権利が消滅するので注意してください。

(1) 入学手続期間 令和7年2月13日（木）～2月19日（水）とします。

(2) 入学料等学生納付金

- ① 入学料 282,000円（予定額）
- ② 授業料 ・半期分 267,900円（ 〃 ）
・年 額 535,800円（ 〃 ）

ア 入学料及び授業料については、予定額をお知らせしています。改定があった場合には、随時お知らせします。

イ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

- ③ 諸経費（体育会費, 学生教育研究災害傷害保険料, スポーツ安全保険料, 同窓会会費等）
55,170円（令和6年度入学実績）

令和7年度の諸経費については、入学手続資料の案内時に通知します。

（注）ア 入学手続完了者が令和7年3月31日までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により諸経費を返還します。

なお、入学料については返還しません。

イ 入学料・授業料及び諸経費の納入方法については、入学手続資料の案内時に通知します。

ウ 入学料・授業料の納付が著しく困難な者には、入学料免除、入学料徴収猶予及び授業料免除の制度があります。

詳細については、入学手続資料の案内時に通知します。

14 入学後の履修等について

- (1) 入学前に修得した単位は、本学の定める規則により、卒業に必要な単位として認定します。
- (2) 入学後の修業年限は2年、在学年限は4年です。
- (3) 入学後は、本学に2年以上在学し、指定される科目の中から62単位以上の修得をもって卒業となります。
- (4) 本学において、教員免許状の取得を希望する者は、本学の定める教員免許状の取得に必要な科目・単位をすべて修得しなければなりません。なお、編入学後に教員免許状の取得を希望する場合、原則3年以上かかります。ただし、二種免許状取得者や教職課程認定を受けている大学等から編入する者等については、この限りではありません。

15 障害のある者等の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）のある者等で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、令和6年7月11日（木）までに、あらかじめ本学に電話で相談してください。

16 その他

- (1) 入学者選抜に関し、不正な行為又は虚偽の事実があった場合には、合格を取り消すことがあります。
- (2) 出願書類は返却しません。
- (3) 受験についての詳細は、出願書類を提出した者に送付する「受験者心得」を参照してください。
- (4) **試験開始時刻（面接及び運動能力検査は集合時刻）に30分を超えて遅刻した者は、その科目等の受験は認めません。**
- (5) 個人情報の保護に関する法律に基づき、個人情報（出願書類への記載内容及び試験成績）については、入学者選抜に係る業務（追跡調査を含む。）及び修学指導に使用します。
また、入学料・授業料免除（猶予）及び奨学金を申請した者にあつては、選考資料として使用します。
- (6) 学生募集要項に関し、不明な点や質問がある場合は、下記の問い合わせ先に照会してください。
なお、電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

◆問い合わせ先 〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学教務課入試係
T E L 0994-46-4869
F A X 0994-46-2533
E-mail nyushi@nifs-k.ac.jp

◆入試情報の提供

本学ホームページ（<https://www.nifs-k.ac.jp/>）で、入試情報等を提供しています。
なお、ホームページ上で、「合格者受験番号一覧表」を掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。

◆個人の入試情報の手続き方法

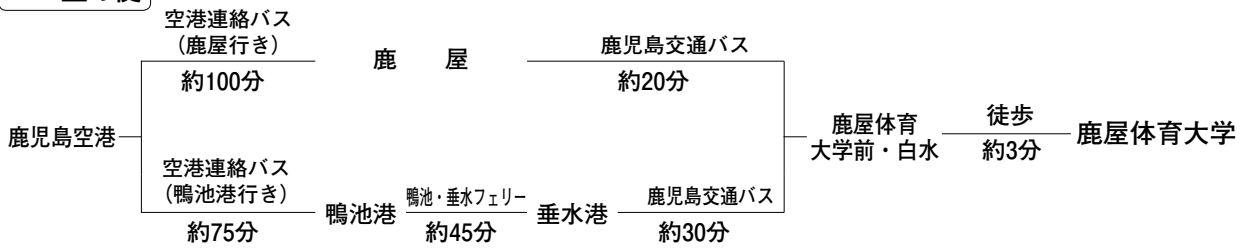
本人に開示する入試情報は、試験成績です。

開 示 期 間：令和7年4月16日から5月15日まで（土曜日・日曜日・国民の祝日（振替休日を含む）を除く。）

手続き方法：詳細については、本学ホームページの「メニュー」→「受験生の皆様へ」→「入試情報（共通事項）」→「個人成績の開示請求」で確認してください。

◆本学までの主な交通経路

1 空の便



鹿児島空港からの経路

- ① 鹿児島空港から鹿屋市街地まで空港連絡バス（「鹿屋・東笠之原」行きの1系統のみ）が運行していますので、乗車し、「鹿屋」で下車してください。【所要時間 約100分】

- ② 鹿児島空港から鹿児島市内行きの空港連絡バスが出ていますが、乗車前に行き先が「鴨池港」行きであることを確認の上乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約75分】

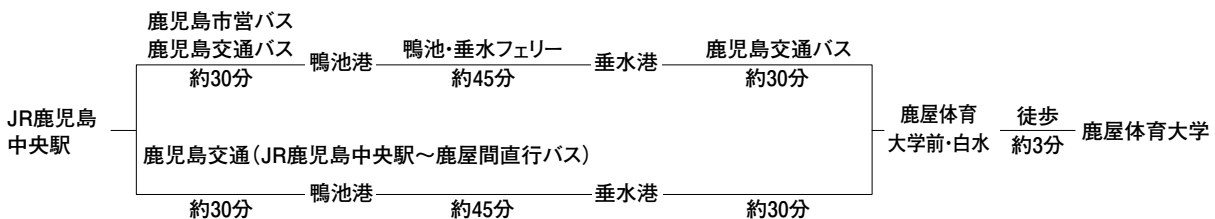
下車した所が鴨池・垂水フェリー発着所となっていますので、そこから「垂水港」行きフェリーに乗船してください。

垂水港からは鹿児島交通のバスが接続していますので、「志布志」又は「東笠之原」行きに乗車し、「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。

【所要時間 約30分】

なお、タクシーを利用した場合、垂水港から本学までの所要時間は約30分です。

2 陸の便



J R 鹿児島中央駅からの経路

- ① JR鹿児島中央駅前から鹿児島市営バス又は鹿児島交通バスの「鴨池港」行きに乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約30分】

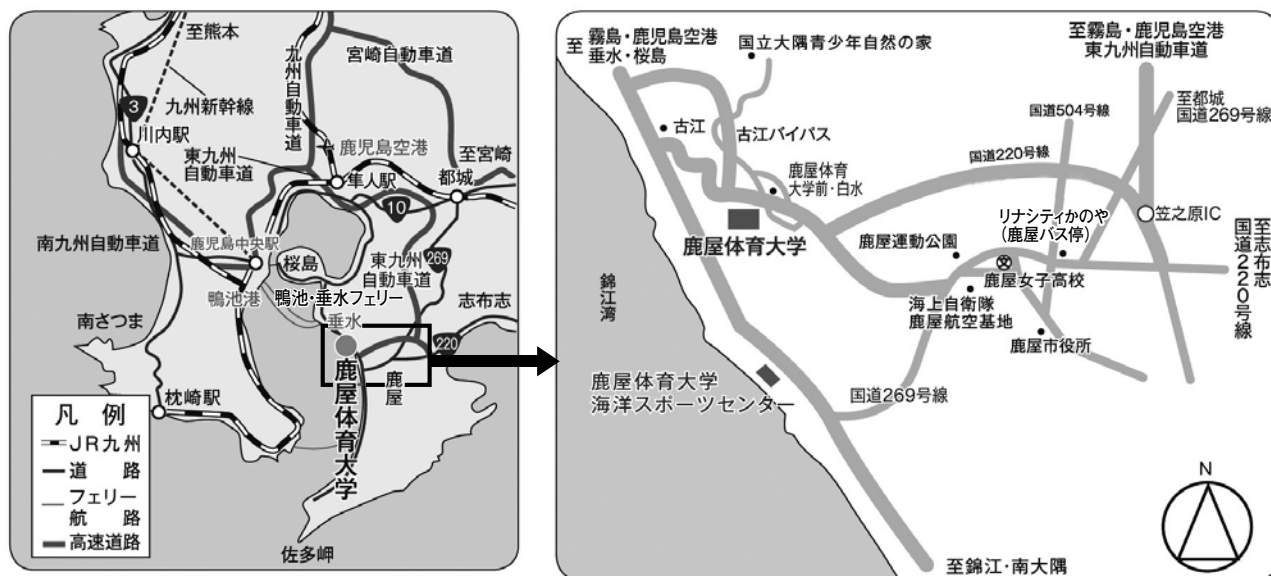
タクシーを利用した場合、JR鹿児島中央駅から鴨池港までの所要時間は約20分です。

なお、鴨池港（鴨池・垂水フェリー発着所）から本学までの経路は、「鹿児島空港からの経路」の②と同じです。

- ② JR鹿児島中央駅前から鹿児島交通のJR鹿児島中央駅～鹿屋間直行バスに乗車し、「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約105分】

（注）交通経路によっては、便数が限られていますので、バス等の運行状況（時刻表等）を事前に確認してください。

◆鹿屋体育大学位置図



◆情報端末必携化について

本学では、情報活用能力の育成と情報通信技術を活用した実践的指導力を養成するために、情報端末を用いた教育や学習支援を実施しております。

なお、準備いただく情報端末の仕様等の詳細については、令和7年1月中旬頃に案内する入学手続資料をご確認ください。

出願の際は、必ず募集要項（冊子）を入手し、添付されている願書等により出願してください。

第3年次編入学試験学生募集要項(冊子) 添付書類

- ① 志願書
- ② 志望理由書
- ③ 指定調書
- ④ 受験票・写真票
- ⑤ 実技検査受験に係る同意書(出願時)
- ⑥ 健康調査票
- ⑦ 払込取扱票
- ⑧ 【入学検定料振替払込受付証明書(お客さま用)】貼付用台紙
- ⑨ 入学試験関係書類在中封筒(黄色)
- ⑩ 出願用封筒(薄緑色)